

# 茶

ISSN 0288-6456

茶 第67巻 第1号 (通巻783号)

平成26年1月1日発行 (毎月1回1日発行)

昭和24年9月17日 第三種郵便物認可

THE TEA 2014

1

## 静岡茶 & Sweets コレクション

地元で祭られている菩薩にちなんだがるま最中



「だるま最中」

50年前から作られているかわいい形が人気の最中

各界でご活躍されている人達に、今、そしてこれからについて語っていただきます。

巻頭言

静岡県富士市 西山工業株式会社 代表取締役社長 小林 公一



profile

小林 公一 (コバヤシ キミカズ)

1961年5月生 (静岡県富士市出身)  
昭和55年3月 静岡県立富士高校を卒業後、大学で経営工学を学び卒業後、アメリカへ留学、経営学を学ぶ。

西山工業株式会社 代表取締役社長  
NISHIYAMA INDUSTRIES (THAILAND), LTD. 代表取締役会長  
SKY HIGH POWER (THAILAND) CO., LTD. 代表取締役社長

弊社は静岡県富士市市間に、1960年、バブ研磨加工業として創業し、プレス板金・電子部品加工業として事業基盤を創りました。  
また1997年にタイランドに制御基板の製造と組立をおこなう NISHIYAMA INDUSTRIES (THAILAND) LTD. を設立しました。  
現在経営方針として「冷(COLD)温(WARM)熱(WARM)応用の飲料と食品分野にて、お客様に豊かな価値を創造・提供し、信頼される価値ある企業となる」を掲げ自立創造型企業への転換に全社員一丸となって挑んでいます。

競争優位の戦略ストリーとして、企画・提案・開発・設計・製造・販売そしてメンテナンスまでの一貫体制である社内自己完結型企業として、発想力の優位性をものに商品コンセプトをまとめ、内製化比率を高め、タイミーで多品種少量の商品群で大手企業の参入障壁となるニッチ市場も含め、他社が商品化しないユニークな商品を提供しています。

コア戦略としては機器設置後も継続安定的に売上が見込める消耗品の販売であるストックビジネス化の構築が可能になるよう考慮し、他社技術も最大限活用できる「共創事業」によって、MADE IN JAPAN の商品群、及び海外企業との技術相互乗り入れによる MADE WITH JAPAN を心掛けています。

更に弊社は「ふれる」ことのない逆転の発想哲学をもっており、その内容を以下に紹介し、ます。

1. ヒット商品は創らない
2. ブランドは創らない。ファンを創る。
3. 成長市場にあるものには手を出さない
4. 市場や技術の変化の激しい事業はやらさない
5. 製品ライフが短命なもの、波のあるものはやらさない

以上の5項目が弊社の商品企画及び製造に浸透しています。

現在代表的商品群はコンビニ向け中華饅頭のスチーマー・フードウオーマー・レストラン向け味噌汁サーバーやジュースディスプレイ・ウォーターサーバーがあります。おかげ様でこれらの商品群はお客様から高い評価をいただいております。

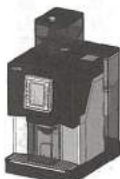
更に会社戦略に伴い、来年度には革新的な発想にてコーヒーと茶抽出ディスプレイシリーズを発表します。

コーヒーについては、弊社オリジナル技術である金属「フルター」(特許出願中)を活用する事で、一般的なドリッパーと比較し、微粉が出なく、紙フルターによる紙臭くもない、更に旨み成分ともいわれるコーヒー豆の油成分も抽出し「おいしい」コーヒーを提供することが出来ます。今までエスプレッソを抽出し、その後お湯で薄めていくブレンドタイプとは、大きく違う本格的ドリッパーが出来ます。またエスプレッソも抽出可能でミルク泡立てスチーム蒸気機構を付け、ラテアートも家庭で身近に挑戦することが可能な本格的プロ仕様を目指しています。

更に TRADESHOW の商標登録所有者である S&S&M 社のご指導を受け、エスプレッソを科学的な視点にて、茶を全く新しい美味しさを生み出す飲物、世界を変える7番目の飲料(①ビール②ワイン③蒸留酒④コーヒー⑤紅茶⑥カカオ)を生み出す事と期待しています。

日本では茶離れ・リーフ難れといわれる昨今ですが、豊かなカフェ・茶文化の創造にて日本独自の文化である「お茶」を具現化する「9気圧(Bars)」と「抽出」の物語を作り「9 Bar Magic」にて「圧力」の物語を実現してくれます。茶エスプレッソを泡立てるミルクで割ると何とも言えない別世界が創造出来ます。

弊社はキャッチコピーを「おいしさやさやかカンパニー」としています。弊社の機器をどの様な方が利用しても、必ず同じ様なおいしさになる様に願いを込めて、商品創りに努めています。カプセル抹茶ディスプレイサーバー・粉末ディスプレイサーバー等すでに試作していますが、さまざまな飲料・食品分野にて、更に革新的な発想にて皆様にご喜ばれる商品を企画、開発、製造、提供していきたいと思っております。未来は予測するものではなく、自ら創っていくもの」と心しておきます。これからも皆様のご指導・ご提案を頂き新商品を提供して行きたいと思っております。



本格的業務仕様商品名 Doppio (ドッピオ)



家庭向け、プロ仕様